

## 若年層向け“体験型人材育成プログラム”

## 『The 社会人道』

～自衛隊元教官監修「自ら気づき・考え・行動する」社会人基礎力を学ぶ～

JTBグループで法人向けに旅行をはじめとした様々なソリューションを提供する株式会社JTBコーポレートセールス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：川村 益之）は、公益社団法人危機管理協会（東京都千代田区 会長：長尾 齊）と連携し、自衛隊の教育部隊で活躍した元教官の監修による“体験型人材育成プログラム”『The 社会人道』を1月10日（金）より販売いたします。

2日間の日程の中で、元自衛官が講師となり、「1つの基本動作を全員ができるまで何度でも繰り返す」訓練や「不測の事態に対し、チーム一丸となり困難（壁）を乗り越える」といった体験を通じて、「自分の限界」をリアルに再認識させたり、現場での状況「判断力」を養う場を提供します。

「ゆとり世代」、「さとり世代」とも言われる若年社員の課題とされる、社会人基礎力（協調性・主体性・規律・連帯感など）は元より、各企業の『理念』や『行動基準』の必要性を、自らの体験の中での気づきを通して身体に浸透および定着させる事が目的です。（※この研修は単に身体を鍛えるものではありません）

2014年1月からの1年間で企業の新人または若年社員研修での導入を中心に、10社300名以上の取扱を目指します。

## 【プログラム開発の経緯】

企業の人材育成に関わる『研修ビジネス事業』の推進を強化しているJTBコーポレートセールスは、企業の研修担当者から新人・若手社員の特徴として“諦めが早い”、“無駄と感じた事はやらない”、“こじんまりしている”という声を多く耳にしてきました。特に新社会人に対していかにマインドセットをさせ、かつ、自社の「理念」や「行動基準」を表面的な意味でなく、いかに本質を理解させて実行につなげていくかが、多くの企業における課題であると認識しております。

一方、自衛官の心構えの中に、①使命の自覚、②個人の充実、③責任の遂行、④規律の尊厳、⑤団結の強化、という考え方があります。これは、「組織戦」・「ミッション」・「プロフェッショナル」・「チームワーク」といった企業が掲げる「理念」や「行動基準」に通じる部分でもあります。そこで、今回特にSNS時代のバーチャルな世界に影響を受けやすい若年層に対して、“リアルな実体験”から個々の業務（行動）の意味付けを理解させ、自ら気づき・考え・行動出来る社員を育てるオリジナル体験型人材育成プログラムの開発に至りました。

## ※公益社団法人危機管理協会

危機管理に関する人材教育を中心に、メンタル教育や「気づき」に重点をおいた人材育成研修の企画・実施も行っていきます。

&lt;報道関係の方からのお問い合わせ&gt;

JTB広報室 TEL:03-5796-5833

&lt;一般のお客様からのお問い合わせ先&gt;

株式会社JTBコーポレートセールス

担当：佐藤（憲） TEL:03-5909-4411 FAX:03-5909-4412 E-mail: k\_sato338@bwt.jtb.jp



■実施場所：神奈川県・山梨県周辺の宿泊研修施設を想定  
 ■プログラム料金：1泊2日 @78,000円～人数及びPGM内容により変動  
 ■プログラム料金：宿泊代(男女別相部屋)、食事(昼2回、夕1回、朝1回)含む  
 ※現地までの交通費その他追加費用は別途。※企業の要望でスケジュールアレンジ可能

■1日目(案)

13:00	■入校式/気づき体験	
15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>入校式 ～No.1はいらない・・・</li> <li>企業理念の唱和① ～受身の自分を知る</li> <li>他己紹介 ～相手を知る意義</li> <li>手旗信号訓練① ～できるまでやり続ける</li> <li>自衛隊から企業へ ～行動には意味がある</li> <li>宣誓(全員の前で) ～ゴールを明確にする</li> <li>企業理念の唱和② ～積極性へ移行完了</li> </ul>	<p>【セットアップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受身から積極的な行動へ“意識”をチェンジさせる。</li> </ul> <p>【気づき】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>同じ状況にも関わらずヒヤリング内容の違いから己のチカラを知る。</li> <li>なぜ全員ができないと意味がないのかを頭でなく体で理解させる。</li> <li>真の意味に気づいた時点で主体性が目覚める。</li> <li>自ら参加者全員の前で宣言をさせることで一気にスイッチを切り替える。</li> <li>企業理念②で大切な理由を気づかせる。</li> </ul>
15:15	■体験PGM①-号令/行進	
17:50	<ul style="list-style-type: none"> <li>号令 ～リーダーの責任</li> <li>行進 ～先読みと指示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どうすれば効果的な指示がだせるようになるか、実際に大きな声を出させてリーダーからの指示の大切さを気づかせる</li> <li>いつ指示を出すか？タイミングがズレル事により隊はどうなるのか？を体験することで頭と体で学ぶ</li> </ul>
40分	夕食	
40分	風呂/自由時間	
20:00	■体験PGM②-掃除/身辺整理	
20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>身辺掃除 ～役割分担</li> <li>ベッドメイク ～整理整頓の大切さ</li> <li>自由時間 ～個々のレベルの違いをどう克服するか</li> </ul>	
21:00	・消灯	

■2日目(案)

05:00	■体験PGM③-夜間訓練	
07:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生</li> <li>暗闇走破</li> <li>シークレット任務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不測時の対応力をつける</li> <li>やりぬくチカラ</li> <li>チーム員への配慮</li> </ul>
40分	体操/朝食	
20分	■体験PGM④-活力朝礼	
09:00	■体験PGM⑤-手旗信号	
11:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>手旗信号訓練② ～実際に信号を打電する</li> <li>企業理念の唱和③ ～コミットメントへの拘り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自の力(能力)がないと組織戦は戦えない</li> <li>教官より“合格”を貰うまでやりきる</li> </ul>
30分	昼食	
12:30	■体験PGM⑥-敬礼/入隊室	
13:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>自衛隊式敬礼</li> <li>入隊室訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>型がある事を知りその理由を考える</li> <li>相手の立場で行動する大切さ</li> </ul>
13:00	■自ら気づき・考える(研修総括)	
14:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験PGMに隠された意味を考える</li> <li>自衛隊PGMを自分の会社に重ね合わせて考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動の1つ1つには深い意味(理由)がある</li> <li>理解できないままだと&lt;&lt;やらされ感&gt;&gt;満載である</li> <li>真の意味を気づいた時点で主体性が生まれる</li> </ul>
14:40	■閉校式(修了証書授与)	
15:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業理念の唱和④ ～コミットメントへの拘り</li> <li>行動には意味がある ～自衛隊訓練の解説</li> <li>終了証書授与 ～教官からの一言</li> <li>上司からのメッセージ ～参加できた会社へ感謝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>責任を持ってやりきる大切さ</li> <li>自分の限界を知り立ち向かう行動力、皆でやればできる！を体で理解することが自信となる</li> </ul>
15:40	・解散	